

とうたす班実習の感想
白梅学園大学 家族地域支援学科
3年 久留 歩里

8日間実習させていただきありがとうございました。

とうたす班での実習は2日間と短い期間ではありましたが、とうたす班のみなさんが私を温かく迎えてくれたので、初めての实習で不安もありましたがみなさんのおかげで少しずつ緊張も解け、とても楽しい2日間となりました。

2日目は総括にも参加させていただき、皆さんが真剣に話し合っている姿を聞いていて、とうたす班が普段どういう活動をしていて、これからの課題や改善点など聞くことができとても貴重な経験となりました。これからもお仕事頑張ってください！とうたす班の皆さん、短い期間ではありましたが本当にありがとうございました。とうたす通信楽しみにしています。



★ 特集 ★

実習生の
感想



一、思い切った言葉を
振り返り本心なんだと呟く己れ

一、他人の目のこわさを感じつつ
身障のわが生き方貫きたし

竹内
桃子



とうたす通信

発行 あさやけ風の作業所内 とうたす班
〒187-0033 小平市中島町 3-8
TEL 042(349)2366 kaze@asayake.or.jp
<http://www.asayake.or.jp/kaze.html>

No.312
2018年9月20日

実習生を迎えて

柳原 昭三

風の作業所では白梅学園大学から、毎年2月と8月に実習生の受け入れをしています。

今年も2月に、8日間の実習で、各班2日ずつの実習でした。とうたすにも実習生が入りました。学生に、とうたすで実習をしてみたいの感想を2人に書いてもらいました。遅くなってしまいましたが、今月のとうたす通信にのせたいと思います。

2月にきた実習生に、とうたす通信の原稿書いてほしいと頼んだら、すぐに「書きたい」と言ってくれた人がいました。その時はありがたいと思いました。

本当は5月号に、実習生の感想を掲載するはずでしたが、とうたすメンバーの竹内桃子さんがお亡くなりになったために、急遽5月号と7月号は、竹内桃子の追悼号になりました。

実習生の感想が9月号になってしまって申し訳ありませんでした。

あさやけ風の作業所とうたす班を体験して
白梅学園大学 子ども学科

3年 工藤 威人

私はこの2月の実習の中でとうたす班には2日間お世話になりました。8日間という短い実習期間だったためどの班の体験も慌ただしいものになってしまいましたが、とても充実した実習だったと感じました。とうたす班では特に昭三さんにお世話になりました。昭三さんはあさやけの作業所ができた頃から居るらしく、あさやけの作業所についての歴史を詳しく教えてくださいました。ネットなどでは知りえない情報を本人から聞いたためとても貴重な体験になったと思います。とうたす班での2日目には総括会議があったため参加させてもらい、それぞれの一年間の総括を知ることができました。一年を通して感じたことがありそのことについて話し合う時間というのはとても大切でありお互いをもっと知る場面だと感じました。あまり作業を手伝うことはできませんでしたが、とても楽しかったです。ありがとうございました。